

流山市シルバー人材センター一会報 200 号刊行記念



シルバー流山

第 200 号 平成 31 年 2 月 15 日

発行 公益社団法人 流山市シルバー人材センター

TEL 04-7155-3669

〒 270-0114 流山市東初石3-103-18

FAX 04-7154-1839

URL : <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/>E-mail : nagareyama@sjc.ne.jp

2



会報 200 号刊行記念のご挨拶

流山市シルバー人材センター会長 前田 良助

会報 200 号の刊行にあたり心からお喜び申し上げます。

創刊号は、流山市シルバー人材センターが設立された年の昭和 59 年 3 月 15 日に 12 ページにおよぶ大作が発刊されました。それから 35 年間に過ぎようとしています。会報 200 号と創立 35 周年が同一時期に重なるうとは偶然なのでしょう。正に二重の喜びでございます。当時は年間 2 回の発刊で、現在のように毎月発刊されるようになったのは、平成 17 年 4 月 15 日号からです。この 35 年間におよび会報発刊には、編集委員を中心とした関係者の並々ならないご尽力があったものと思います。心から深い敬意と感謝を申し上げます。

過去の会報を垣間見ますと社団法人から公益社団法人への移行、事務所の初石地区への移転、会員数・契約金額の経年状況等、時期折々の出来事が掲載されており、まさにシルバー人材センターの史跡そのものが時を経て編集されております。

最近、読書離れが叫ばれておりますが、会報は、シルバー人材センターの貴重な情報源として親しく、楽しく読めるよう編集されておりますので、多くの会員の皆様が会報をご活用いただき、引き続きシルバー活動にご支援、ご協力いただけることを祈願しております。



会報 200 号に寄せて

元広報編集委員長 加藤 吉彦

会報「シルバー流山」刊行 200 号、おめでとうございます。

昭和 59 年 3 月に創刊号が発行され 35 年間の長きに亘りました。この間、たくさんの関係者の方たちの努力があったればこそその 200 号と感慨深いものがあります。発刊当初は半年に 1 回の発行でした。内容的には、過去半年間の実績の報告が主だったように思います。

平成 17 年 4 月から毎月発行に踏み切りました。発端は、前年の役員（理事）研修会で茨城県の石岡市シルバー人材センターへ訪問し、毎月発行の実態を見せていただいたことでした。当センターでもできるのではないかと理事会で議論になり、広報編集委員会で検討を開始しました。当時は千葉県内で毎月発行のシルバーはありませんでしたので、その時の五十嵐克夫会長・竹嶋耕一広報編集委員長は県内初の事業と張り切っていたように思います。会報の名称も、当初は「シルバー人材センター会報（毛筆書体）」となっていたが第 24 号（平成 12 年 3 月号）からは「シルバー流山」に変更されました。会報が毎月発行されるようになってからは、情報の伝達が大変早くなりました。翌月の就業情報・研修会やボランティアの募集等の案内が効果的になりました。ホームページも、広報編集委員会がシルバーパソコン同好会の協力を得て平成 18 年 1 月から開設しました。毎月発行になってからの広報編集委員長の、竹嶋耕一さん・浅野正勝さん・小林富二男さん・富田秀之さん・増田憲二さん・加藤吉彦・西村貞男さん・横田清四郎さんの方々が担当され継続されてきました。当然、広報編集委員の方々と事務局および印刷担当会員の協力があったからこそ 200 号が達成できたこと感謝の思いです。

会報は会員の心の絆であり、センターの歩みの歴史であり、情報源です。会員にとっても事務局にとっても必要不可欠な資源です。今後も「会員に喜ばれる会報」を目指して『継続は力なり』を実践していただきたいと思います。願う次第です。

高めよう自主・自立・共働・共助の基本理念

理事会

活動報告

『平成30年度第10回理事会』 1月15日(火)

【報告事項】

- ① 平成30年11月の当センターの運営状況は、会員数が前年比17名増(男性13名増、女性4名増)、事業実績累計は前年比1.5%増、就業率は75.7%で前年比2.8%減(派遣人員23名を含めると2.2%減)。11月単月事業実績は前年比約65万円の増益、植栽業務・下水道普及事業、ホームセンターセキチューへの就業等が主な要因。
- ② 本年度会員アンケート調査の最終結果は会報2月号に折り込む。
- ③ 昨年度は、この時期までに26件の就業事故があったのに対し、今年度は、11件と激減。
- ④ 自転車駐車場平成31年度定期使用証の販売方法について。
- ⑤ 本年度の植栽ボランティアは、常盤松中学校を計画。
- ⑥ 12月25日に開催された「女性部会立ち上げ会議」の結果。
- ⑦ その他、自転車駐車場班長会議、施設清掃技能講習会、植栽グループ長会議等。

【協議事項】

- ① 12月の新入会員9名(男性7名・女性2名)の承認と退会会員2名の報告。
- ② 平成30年度の事業計画の進捗状況について協議。
- ③ 平成31年度事業計画案と予算案は、事務局でまとめ、2月の理事会で検討し、3月の理事会で決議予定。
- ④ 市総合運動公園班長の委嘱を協議。
- ⑤ 女性部会運営要綱の制定について提案され、承認された。4月1日から施行される。

(南石 高秀・記)



『安全就業指導員の設置』

昨年10月に安全就業規程の一部改正を行い、安全就業指導員を設置できるようにした。これに伴い、2月1日付けで、工藤新治会員が安全就業指導員に委嘱された。

(事務局・記)

『安全就業対策委員会』 1月10日(木)

【諏訪神社に安全祈願】

平成30年度第3四半期末の12月31日現在、事故発生件数は11件と例年に比し大幅に減少。さらに、年頭にあたり更なる事故の発生防止を図るため、前田会長・安全就業対策委員4名および事務局2名の計7名が、委員会開催前に諏訪神社を詣でて、本殿に上がりご祈祷・お祓いを受け、前田会長が代表して玉串奉奠し、魂の入ったお札・破魔矢を戴いて、今年のシルバー業務の安全を祈願した。



【会議】

- ① 最近発生した事故内容の検討、特に運搬車両の交通事故に係る発生状況、再発防止を図るために組織としての対策、運転業務の時限、作業員との連携・協力体制および方策徹底等について協議した。
- ② 安全就業規程に基づく安全就業指導員制度が運用開始されることに伴い、安全就業対策委員会の業務、特に安全パトロール実施要領について協議した。

(市毛 和男・記)

『植栽グループ長会議』 12月25日(火)

植栽会員の高齢化・人員不足・後継者(特にグループ長)不足等の現状を確認。従来の慣行や考え方を転換し、植栽グループが長く持続・発展できるようグループの統廃合および地域割りの見直しを協議。さらに、近隣への挨拶の励行、安全帯ベルトの着装、市の健康診断受診のほか、安全面を考慮し特A脚立の廃止等を協議した。

(井戸川 八朗・記)

安全は 基本遵守を 百万回！！

友の会だより

「流山シルバー友の会」は会員相互の
共助と親睦を目的としています

①バスハイキングを3月13日(水)に実施! (募集案内をご覧ください)

②歌声広場 2月22日(金) 13:30~15:30

人材センター2階ホール 予約不要 無料 ★車ででの来場不可★

『平成30年度第7回役員会』 1月16日(水)

①バスハイキングを3月13日に川越市内見学(案内付き)で実施すること ②歌声広場を2月22日(金)に実施すること ③ハイキングを5月中下旬(運河周辺)で実施すること ④友の会の定時総会の運営に関すること等を協議し決定しました。
(上 辰男・記)

同好会	ゴルフ同好会	3月14日(木) 8:30 スタート	野田市PG・ひばりコース
	パソコン同好会	2月19日(火) 14:00~16:00	コミュニティプラザ
	写真同好会	2月26日(火) 13:30~16:00	コミュニティプラザ

◆ 女性部会発足記念「地域で活躍する女性会員特集」 ◆



学 習 教 室



クリーンセンター
再生自転車受付・PC入力



家 事 支 援



ほっとプラザ
下花輪受付



森の倶楽部受付



森の倶楽部健康相談



西深井福祉会館
施設管理



市民農園管理



森の図書館清掃



木の図書館清掃



日本閣清掃



南部柔道場
清掃



イトーヨーカドー
商品陳列



庭木の剪定



庭の除草



自転車駐車場
受付・整理



スポーツフィールド
施設管理

「これでよし」指差し呼称で安全確認

事務局だより

TEL 7155-3669
FAX 7154-1839

会員数：平成31年1月31日現在

計	781	男性	622	女性	159
---	-----	----	-----	----	-----

日	曜	2月の予定
16	土	学習教室
17	日	
18	月	入会登録説明会（シルバー人材センター）
19	火	自転車駐車場抽選会 入会登録説明会（南流山センター）
20	水	配分金支払日
21	木	学習教室
22	金	
23	土	学習教室
24	日	
25	月	館長等会議
26	火	
27	水	
28	木	学習教室

日	曜	3月の予定
1	金	
2	土	学習教室
3	日	
4	月	
5	火	女性会員のつどい
6	水	事業運営推進委員会
7	木	安全就業対策委員会 学習教室
8	金	広報編集委員会
9	土	学習教室
10	日	
11	月	理事会
12	火	
13	水	
14	木	障子・ふすま張り講習会 学習教室
15	金	「シルバー流山」発行

◎新会員のご紹介（敬称略） ○数字は地区名

②梅原 慶久 ⑤安藤 久 ⑥渋谷 信雄 ⑨橋倉 久則 ⑨増田 憲二郎

◎障子・ふすま張り講習会 受講生募集！

障子・ふすま張りに関心のある方を対象に開催します。

①日時：3月14日（木）13時～16時30分 ②場所：シルバー人材センター ③募集人員：先着10名

*希望者は、2月28日（木）までに事務局へ電話で申し込んでください

学習教室の生徒募集

シルバー人材センターの独自事業として学習教室を開いています。

皆さんのお孫さんや近所のお子さんにぜひ声をかけてください。

申し込み・問い合わせ：シルバー人材センター事務局へ

開催場所：シルバー人材センター2階

① 国語・算数 元教員の会員の方等が親切に分かり易く指導しています。

対象者と時間：小学5・6年生 木曜17時～19時、土曜13時～15時








小学3・4年生 土曜10時～12時、月謝：月4回 4千円

② 英語 子どもたちが英語に親しみ大好きになれるよう、元航空会社に勤めていた会員が経験を活かし、楽しい指導をします。

対象者と時間：小学3年生 土曜11時15分～12時

月謝：月4回 2千円

◎「シルバー流山」をつくる会員を紹介

広 報 編 集 委 員					印 刷 室 メンバー	
						
横田 清四郎	池内 弘行	南石 高秀	菅原 正敬	海老原 廣雄	上 辰男	貞廣 博篤

編 集 後 記

200号を迎えて、会報「シルバー流山」の重要性をますます感じます。我々広報編集委員は、会報の編集にあたり、理事会・センターと会員を結ぶ役割を認識し、簡潔で要点を明確にし、分かり易い、読んで楽しい文章を目指し、読む人により意味の取り方が変わらないように気を付けます。また、印刷室メンバーは、見出しデザイン・挿入写真・文字サイズ・行間およびレイアウトを工夫し、見て楽しい、読み易い紙面を目指します。毎月発行ですので、掲載する話題を探したり、原稿集めが大変ですが、会員や事務局の皆さんの協力により何とか回っております。今後も、新しい話題や会員間の交流等を掲載し、進化して行きたいと思っております。引き続きご愛読をお願いします。

横田 清四郎・記

事故防止！過信と 自信は！紙一重！